

## 令和8年度企業局刊行物作成業務委託仕様書

### 1 目的

本業務は、お客様及び市民の皆様定期的に久留米市企業局の情報を提供し、上下水道の重要性、様々な手続きや制度等の情報発信を行う。お客様に上下水道事業に対する認識、理解を深めてもらい、企業局のイメージアップを図ることを目的とする。

### 2 委託期間

業務を委託する期間は、次のとおりとし、委託期間内に3回の企業刊行物を作成・納品を行う。

自 契約締結日の翌日

至 令和9年1月21日（木）

(1) 企業局刊行物 7月号

作成～納品期間（目安）令和8年 5月13日（木）～令和8年 6月22日（月）：納品日

(2) 企業局刊行物10月号

作成～納品期間（目安）令和8年 8月3日（月）～令和8年 9月17日（木）：納品日

(3) 企業局刊行物 2月号

作成～納品期間（目安）令和8年12月1日（火）～令和9年 1月21日（木）：納品日

但し、委託期間については契約後に変更になる可能性あり。変更する場合には、事前に調整・協議を行うものとする。

### 3 作成委託部数

一回につき111,000部作成。広報くろめへ折り込み予定。

### 4 業務内容

(1) 担当職員と協議を重ねながらデザイン・レイアウト・版下作成・印刷製本の業務を委託するものである。その際に、受託業者は専門的見地から見やすさ、分かりやすさ、訴求力向上の観点から助言を行うこととする。また、製作した物品の著作権については、すべて久留米市企業局に帰属する。編集や出力に関する打合せに随時来庁すること。

(2) 刊行物の仕様は次のとおりとする。

サイズ	A4両面カラー印刷
頁数	4頁（表紙含む）
紙質	マットコート紙
紙厚	70kg／四六版
背文字	不要
製本	二つ折り 音声コード 切り欠き作業あり

- (3) 全体のイラスト・デザインは、受注者にてデザインすること。
- (4) 文字については、発注者で文字原稿を用意する。
- (5) 写真については、発注者で用意する。
- (6) 校正（文字校正、色校正）は最低3回以上行うこと。校正の期日については受注者と発注者で協議のうえ決定する。  
色合い等のチェックのため、本紙印刷必要。
- (7) 音声コードの仕様については別添1のとおりとする。
- (8) 市ホームページ掲載用のPDFデータ（アウトラインなし、仕上がりデザイン）を作成すること。
- (9) 納品先は次のとおりとする。なお、100部毎に仕切りを入れておくこと。  
また、汚れ防止のため、まとまりの1番下に合紙を敷くこと。

納品先	納品枚数
久留米市企業局	1,000部
シルバー人材センター	110,000部

## 5 著作権

本業務に関する全ての著作権は久留米市企業局に帰属するものとする。

## 6 委託料の支払方法

受託者は、業務完了後に委託料を久留米市企業局に対して請求するものとし、久留米市企業局は請求書を受理して30日以内に委託料を支払うものとする。

## 7 暴力団排除に関する事項

当該業務の履行に当たって次に掲げる事項を遵守しなければならない。

- (1) 暴力団から不当要求を受けた場合は、毅然として拒否し、その旨を速やかに監督員に報告するとともに、所轄の警察署に届出を行い、捜査上必要な協力を行うこと。
- (2) 暴力団等から不当要求による被害又は履行妨害を受けた場合は、その旨を速やかに監督員に報告するとともに、所轄の警察署に被害届けを提出すること。
- (3) 排除対策を講じたにもかかわらず、履行に遅れが生じるおそれがある場合は、速やかに監督員と行程に関する協議を行うこと。

## 8 機密の保持

受託者は、本業務の処理上知り得た一切の情報は機密扱いとし、これを第三者に開示してはならない。

## 9 その他

その他、本仕様書に定めのない事項については、担当職員の指示に従い業務を実施するものとする。

## 音声コード技術仕様書

品名	久留米の水だより
音声コードの作成	必要 ・ 不要
音声コードの種類	音声コード Uni-Voice (Uni-Voice 事業企画株式会社)
音声コードの原稿への挿入・位置調整	必要 (音声コードの位置については、別添資料の 5 のとおり)
切り欠き作業	必要 ( 1箇所 ) (切り欠きの位置については、別添資料の 6 のとおり)
デザイン	T字ラインとボディーとの間隔： 1ピクセル以上のスペースが必要 (別添資料の 1 のとおり)
サイズ	Mモード
誤り訂正	強 25%
解像度	600dpi のレーザープリンターを推奨。 セル4ドット 分解能 0.169mm (別添資料の 4 のとおり)
印刷濃度値	・オフセット印刷機 : 0.9 (±0.05) ・レーザープリンター機 : 0.9 (±0.05) ・インクジェットプリンター機： 用紙により値が変動する。 上質系の若干塗料加工のある用紙を推奨。 (別添資料の 4 のとおり)
用紙	・光沢及び凹凸のある用紙は避ける。 ・上質紙、再生紙 (R100 白色度65%以上)、コード紙。 ・色上質は、薄系統なら各色対応可。 (別添資料の 4 のとおり)
コード読み取り確認作業	必要 (校正の際に、音声コードを正常に読み取ることができるか確認を行う。)

別紙資料：	1	音声コードのデザイン規定	1	ページ
	2	音声コードのサイズ規定	1	ページ
	3	音声コードの誤り訂正規定	1	ページ
	4	音声コードの印刷品質規定	2	ページ
	5	音声コードの印刷位置	3	ページ
	6	音声コードの印刷位置を示すルール	4	ページ